

# 日本酒

2023年度 兵庫県立大学政策科学研究所シンポジウム  
第2回

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）は、より良い世界を実現するために世界中の国々が様々な取組みを行うことで達成されます。なかでも気候変動に対する具体的措置を施すことは、最重要課題の1つとなっています。そして日本に対しても、グローバル化による世界経済の結びつきが強まることを前提に、持続可能な社会の実現に対する貢献が求められています。

本シンポジウムでは、世界にアピールできる日本の個性という観点から、日本の伝統産業に焦点をあてます。前近代社会に起源をもち、現在もなお持続する伝統産業には、自然との調和や共生をはかりながらダイナミックな市場の変化に適応していく力があります。しかも近年、日本の食文化が世界の注目を集めるようになりました。特に日本酒は、世界各地の食文化に寄り添いながら「SAKE」として受け入れられつつあります。そこで本シンポジウムでは、普段はなかなか知ることができない、日本を代表する企業の様々な活動や地域社会との関係を見ることで、持続可能な社会の実現に対する現代清酒業の貢献について考えてみたいと思います。

基調講演者

嘉納健二

白鶴酒造株式会社代表取締役社長  
灘五郷酒造組合理事長

パネリスト

高橋俊成

菊正宗酒造株式会社  
執行役員・総合研究所所長

櫻井一雅

白鶴酒造株式会社  
専務取締役執行役員・生産本部長

木本圭一

関西学院大学国際学部  
教授

牧慎太郎

兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授

※パネリストは、都合により変更になる場合がございます。

討論者

中村 稔

兵庫県立大学政策科学研究所特任教授

司会

津田なおみ

甲南女子大学文学部専任講師

# サステイナブルな社会と

## の世界

— 脱炭素社会実現への道のり —

11月18日（土） 参加無料  
14:00-17:00

御影公会堂 白鶴ホール  
(開場 13:30)

定員 会場300名 / オンライン500名

※オンライン参加の方は事前に Zoom アプリをインストールしてください。後日いただいたメールアドレスに URL 等受講情報をお送りします。

申込 以下 QR コードより要登録

※ 締切：2023年11月17日（金）



参加申込フォーム

<https://forms.gle/E9Cci12uP35evcFD6>

アクセス

- <阪神電鉄>
  - ・石屋川駅より北へ徒歩 5 分
  - ・御影駅より徒歩 10 分
  - ・御影駅より市バス 16・36 系統「御影公会堂前」下車
- <阪急神戸線>
  - ・六甲駅より市バス 16・36 系統「御影公会堂前」下車
- <JR 神戸線>
  - ・住吉駅より阪神バス「上石屋」下車
  - ・六甲道駅より徒歩 15 分
  - ・六甲道駅より市バス 16・36 系統「御影公会堂前」下車



※ 駐車スペースを準備できませんので、お車でのお越しはご遠慮ください。

(主催) 兵庫県立大学政策科学研究所

(共催) 関西学院大学産業研究所

(後援) 白鶴酒造株式会社、菊正宗酒造株式会社、東灘区役所

御影自治会連絡協議会、一般財団法人住吉学園、住吉歴史資料館

第2回 兵庫県立大学政策科学研究所シンポジウム

# サステイナブルな社会と日本酒の世界

-脱炭素社会実現への道のり-

主催 兵庫県立大学政策科学研究所 共催 関西学院大学産業研究所  
後援 白鶴酒造株式会社 菊正宗酒造株式会社 東灘区役所  
御影自治会連絡協議会 一般財団法人住吉学園 住吉歴史資料館

日時：2023年11月18日(土) 14:00～17:00 (予定)

会場：御影公会堂 白鶴ホール (13:30 開場)

# サステイナブルな社会と日本酒の世界

14：00 開催の挨拶

豊原 法彦 関西学院大学産業研究所 所長

14：05 趣旨説明・登壇者紹介

## 第Ⅰ部 基調講演

14：15 「サステイナブルな社会と日本酒の世界」

嘉納 健二 白鶴酒造株式会社 代表取締役社長, 灘五郷酒造組合 理事長

## 第Ⅱ部 講演

14：40 「菊正宗におけるサステイナブルな取組み」

高橋 俊成 菊正宗酒造株式会社 執行役員・総合研究所所長

15：00 「米から見た日本酒、ビックブランド「まる」の誕生秘話」

櫻井 一雅 白鶴酒造株式会社 専務取締役執行役員・生産本部長

15：20 「お酒と持続可能な地域づくり」

牧 慎太郎 兵庫県立大学政策科学研究所 特任教授

15：40 「関学日本酒振興プロジェクトの実践例と効果的な取組み」

木本 圭一 関西学院大学国際学部 教授

～休憩～

## 第Ⅲ部 パネルディスカッション

16：15 「脱炭素社会と日本酒文化」

討論者：中村 稔 兵庫県立大学政策科学研究所 特任教授

16：55 閉会の挨拶

田中 隆 兵庫県立大学政策科学研究所 所長

17：00 終了（予定）

進行の関係上、実際の進行が表示時刻より前後することがあります。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

## 講演概要（登壇順）

### 嘉納 健二 「サステイナブルな社会と日本酒の世界」

灘五郷は神戸市・西宮市の沿岸部に栄えた「日本一の酒どころ」であり、兵庫県は日本酒生産量で全国1位を誇る。酒造りに適した恵まれた風土のもと、水・米・技の三要素が揃う「灘」の伝統技術を基礎に、「樽廻船」による輸送や六甲山から流れる川を利用した「水車」精米などに支えられて、灘五郷は発展した。こうした地理的要素・歴史的背景を念頭におきつつサステイナブルな事例にもふれ、現在に至る日本酒の世界を紹介する。

### 高橋 俊成 「菊正宗におけるサステイナブルな取組み」

西宮市から神戸市にまたが東西12kmに及ぶ清酒製造地帯は「灘五郷」と呼ばれ、全国シェア約25%を占める日本一の酒どころである。灘五郷の酒造業発展の理由に伝統技術の継承が挙げられる。本講演では、樽酒製造に欠かせない「酒樽作る技術」および丹波杜氏伝承の技「生酏づくり」を例にサステイナブル取組みを紹介する。

### 櫻井 一雅 「米から見た日本酒、ビックブランド「まる」の誕生秘話」

灘五郷の発展理由の一つに「良質な米」の入手と「精米技術」がある。米からみた酒造りとともに、白鶴社が開発した酒造好適米「白鶴錦」について紹介する。また一方、多くの方にご支持戴いている「日本酒のビックブランドまる」の誕生秘話、そしてブランドを守るための変わらぬ製法と味わいの追求等を紹介する。

### 牧 慎太郎 「お酒と持続可能な地域づくり」

東京一極集中が進む我が国において、日本酒の酒蔵は兵庫県や京都府をはじめ全国に分散しており、酒類総合研究所も広島県にある。地域おこし協力隊やふるさと納税も活用し、地域活性化に貢献する酒蔵は多く、原材料の調達や酒蔵ツーリズム、循環型農業等の取組を通じて、持続可能な地域づくりに向けた期待は大きい。

### 木本 圭一 「関学日本酒振興プロジェクトの実践例と効果的な取組み」

拙ゼミナールでは、2014年度（ゼミ3期生）から現在（12期生）に至るまでの10年間、日本酒振興プロジェクトを実践してきた。若者にターゲットを絞り、日本酒カクテルのブース出店を各所で行い、特に西宮神社での「酒ぐらルネサンス」では毎年好評を得てきた。講演では、それらの実践例と最も効果的な取組みについて紹介する。

### 中村 稔 「脱炭素社会と日本酒文化」

脱炭素社会の構築に関わる本質的要素に迫りつつ、広義の環境問題も含め社会経済のサステイナブルな発展に向けた課題解決において清酒業の果たす役割を考察する。さらに、日本酒が持つ文化力の由来や位置づけ、こうした文化力が生み出す我が国のソフトパワーがもたらす意義についても包括的に論じる。

## 登壇者略歴（登壇順）

### <基調講演者>

**嘉納 健二**（かのう けんじ）

兵庫県出身。1995年白鶴酒造(株)入社。2001年同代表取締役社長就任。同年、兵庫県酒造組合連合会理事および公益財団法人白鶴美術館理事長に就任。2014年に灘五郷酒造組合理事長、2019年には学校法人灘育英会理事長に就任。

### <講演者>

**高橋 俊成**（たかはし としなり）

福岡県出身。1994年立命館大学大学院理工学研究科博士前期課程修了後、菊正宗酒造(株)入社。同総合研究所配属後、国税庁醸造研究所研修員、生産部部長を経て、現在、執行役員総合研究所所長、関西大学非常勤講師。理学博士。2015年日本生物工学会生物工学技術賞、2017年日本醸造学会奨励賞受賞。『日本酒の科学』講談社ブルーバックス（2015年）監修。

**櫻井 一雅**（さくらい かずまさ）

兵庫県明石市出身。1981年国立山梨大学工学部発酵生産学科卒業後、白鶴酒造(株)入社。営業部門、研究部門、品質保証部門、購買部門、営業企画部長、灘魚崎工場長等、様々な部署を経て、現在、専務取締役執行役員 生産本部長。一般社団法人日本ソムリエ協会 J.S.A.認定ソムリエでもある。

**牧 慎太郎**（まき しんたろう）

兵庫県出身。1986年東京大学法学部卒。2006年から政策局長、企画管理部長、企画県民部長として兵庫県に勤務。2019年総務省消防大学校長。現在、兵庫県立大学特任教授、内閣府地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー。著書『山族公務員の流儀』（2021年）、時事通信社『地方行政』に「山族公務員の視点」を連載中。

**木本 圭一**（きもと けいいち）

兵庫県出身。1983年関西学院大学商学部卒。1988年関西学院大学大学院商学研究科博士課程後期課程単位取得満了退学（会計学専攻）。近畿大学講師・助教授、関西学院大学商学部助教授を経て、2011年より現職。主要業績に、木本圭一編著『最新ベトナムの投資・税制・会計・監査』東京経済情報出版（2000年）がある。

### <討論者>

**中村 稔**（なかむら みのる）

広島県出身。1986年東京大学法学部卒業、通産省入省。在ポーランド日本国大使館一等書記官、経済産業省大臣官房参事官、中東アフリカ室長、石油流通課長、兵庫県産業労働部長、近畿経産局総務企画部長等を経て2020年に退官。現在、兵庫県立大学特任教授、奈良先端科学技術大学院大学客員教授、新共創産業技術支援機構理事長。著書に『何が地方を起こすのか』国書刊行会（2016年）等。月刊『たる』「多知深味」エッセイを連載中。

### <司会>

**津田 なおみ**（つだ なおみ）

兵庫県出身。愛知淑徳大学大学院文化創造研究科修了。現在、甲南女子大学文学部日本語日本文化学科専任講師。神戸芸術文化会議会員。映画評論家・フリーアナウンサー。著書に『映画監督田中絹代』神戸新聞出版センター（2018年）があり、神戸新聞に「津田なおみ厳選・兵庫舞台の名画」および「銀幕かわら版」を連載中。



# サステイナブルな社会と

令和5年11月18日(土) 14時～17時 (開場..13時30分)  
御影公会堂 白鶴ホール

## 日本酒の世界

サステイナブルな社会と日本酒の世界  
参加無料 WELCOME!!  
御影公会堂

(主催) 兵庫県立大学政策科学研究所  
(共催) 関西学院大学産業研究所  
(後援) 白鶴酒造株式会社 菊正宗酒造株式会社 東灘区役所  
御影自治会連絡協議会 一般財団法人住吉学園 住吉歴史資料館

サステイナブルな社会と  
日本酒の世界

11月18日

14:00 - 17:00

参加無料!!!

ぜひ！御景松会堂へ











東京大学大学院工学系研究科環境工学専攻 第1回  
**サステイナブルな社会と**  
 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

1. 持続可能な社会とは何か  
 2. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み  
 3. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

1. 持続可能な社会とは何か  
 2. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み  
 3. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

1. 持続可能な社会とは何か  
 2. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み  
 3. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

1. 持続可能な社会とは何か  
 2. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み  
 3. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

Speaker





サステイナブルな社会

SDGsの目標 持続可能な開発のための目標

持続可能な社会の実現に向けた取り組み

- 1. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 2. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 3. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 4. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 5. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 6. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 7. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 8. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 9. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 10. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 11. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 12. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 13. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 14. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 15. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 16. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み
- 17. 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組み

持続可能な社会の実現に向けた取り組み

持続可能な社会の実現に向けた取り組み

第III部 パネルディスカッション

16:15 「脱炭素社会と日本酒文化」

討論者：中村 稔 兵庫県立大学政策科学

16:55 の挨拶

中 隆 兵庫県立大学政策科学研究所 所長

17:00 (予定)



16:15 「脱炭素社会と日本酒文化」

討論者：中村 稔 兵庫県立大学

16:55 閉会挨拶

兵庫県立大学政策科学研究所

17:00 終演(予定)





2023年度兵庫県立大学政策科学研究センターのフォーラム第2回

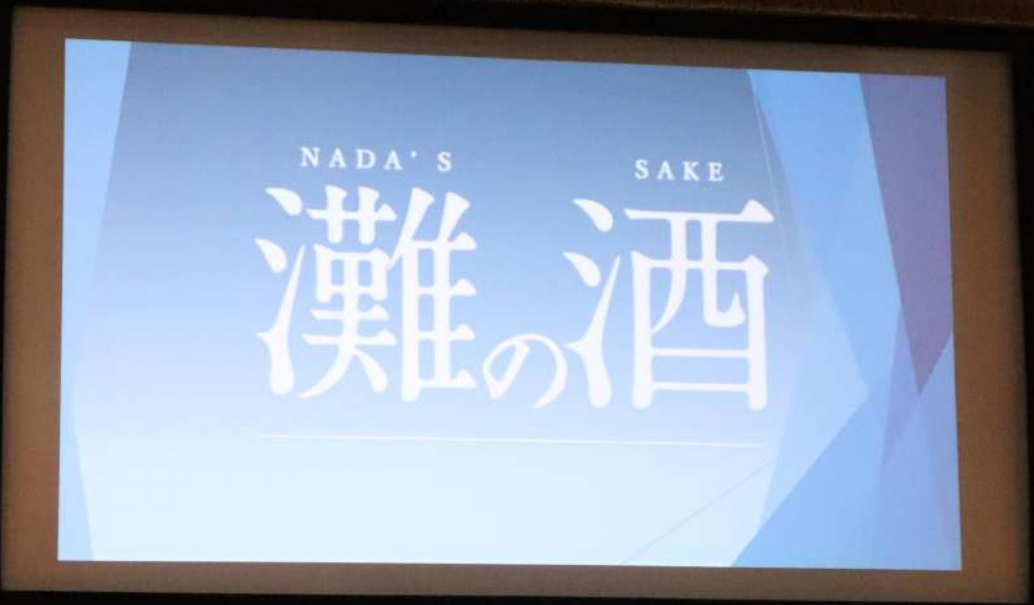
# サステイナブルな社会と

## 日本酒の世界 - 脱炭素社会実現への道のり

2023年11月18日(土) 18:00-21:00  
会場：兵庫県立大学 学芸ホール  
主催：政策科学研究センター、学芸ホール

14:00 開場・挨拶  
14:05 開会式  
14:10 開会挨拶  
14:15 第1部 基調講演  
14:40 第2部 講演  
14:45 第3部 講演  
14:50 第4部 講演  
14:55 第5部 講演  
15:00 第6部 講演  
15:05 第7部 講演  
15:10 第8部 講演  
15:15 第9部 講演  
15:20 第10部 講演  
15:25 第11部 講演  
15:30 第12部 講演  
15:35 第13部 講演  
15:40 第14部 講演  
15:45 第15部 講演  
15:50 第16部 講演  
15:55 第17部 講演  
16:00 閉会式













白鶴

HAKITSURLI SAKE SINCE 1743



兵庫県立大学政策科学研究所第2回シンポジウム  
「サステイナブルな社会と日本酒の世界 - 脱炭素社会への道のり -」

23.11.18



## 菊正宗における サステイナブルな取組み



菊正宗酒造株式会社 高橋 俊成







## 菊正宗酒造における伝統技術を継承する活動



- ◆樽酒を持続的に造っていくため、樽酒マイスターファクトリーを創設して3人の職人たちが樽酒造りに欠かせない杉樽づくりを行っています。また、杉樽づくりの技術を継承するため、社内での後継者育成にも取り組んでいます。
- ◆丹波杜氏伝承の生酛造りを後世へ継承するため、社内で醸造責任者（杜氏）を育成し、嘉宝蔵における寒造りにおいて技術の継承を行っています。また、杜氏の勘と舌に頼ってきた生酛造りを科学的に分析する研究も進めています。

ご清聴どうもありがとうございました



講談社ブルーバックス  
「日本酒の科学」

和田 美代子 著  
高橋 俊成 監修

¥1,080(税抜き)

23.07.10 第13刷 刊行  
累計 2万 7千部 突破 !!





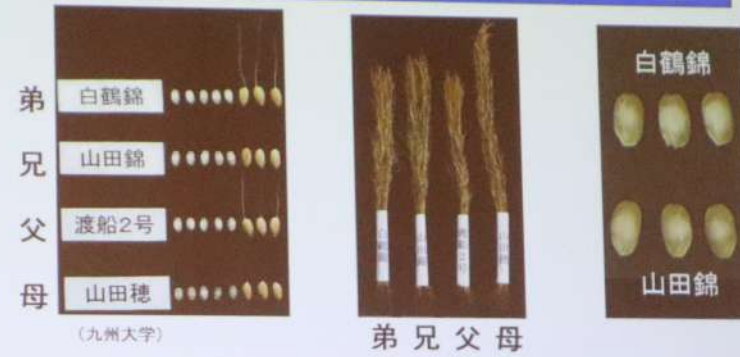


- ① 米から見た日本酒
- ② ビックブランド「まる」開発秘話

白鶴酒造株式会社  
専務取締役執行役員  
生産本部長  
櫻井 一雅



## 栽培特性



品種名	収量 (kg/a)	稈長 (cm)	千粒重 (g)	心白発現率 (%)	心白率 <sup>※</sup> (%)
白鶴錦	58.3	96.2	29.2	44.3	42.6
山田錦	58.8	99.8	28.2	49.0	40.0

※心白率(%) = (5 × 大 + 4 × 中 + 2 × 小) × 100 / 5n

・2002～2004年調査平均値

・調査圃場: 兵庫県美囊郡吉川町



# お酒と持続可能な地域づくり

令和5年11月18日  
兵庫県立大学特任教授

牧 慎太郎



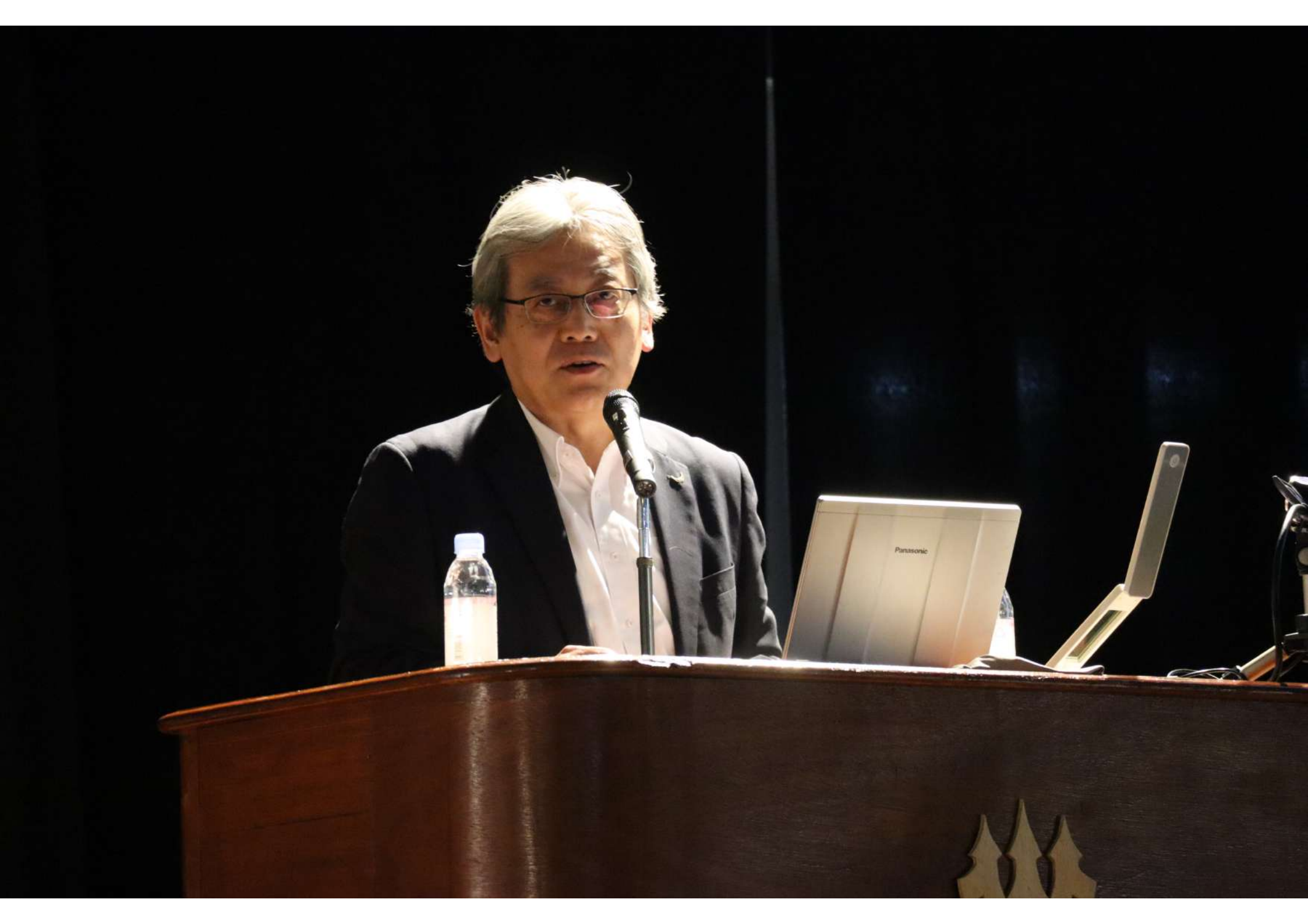












## (若者への)日本酒の振興に最も重要な点 (私見)

- 味・価格で工夫するという方向性もありえるが、未永い飲用に繋げるには、日本酒が酔うためのだけのアルコールの一つというポジショニングはNG。
- そうではなく、日本酒は日本食文化を体現するもの(最高峰)であり、杯を傾けるとき、日本の食文化を飲んでいるのだという実感を持たせることが重要。

# 脱炭素社会と日本酒文化

兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授 中村 稔

















兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授

中村稔

# サステイナブルな社会と日本酒の世界

(主催) 兵庫県立大学政策科学研究所 兼 関西学院大学政策研究所  
(後援) 白鶴酒造株式会社 朝正酒造株式会社 東海酒造株式会社 徳島県酒造組合 一畑酒造株式会社 住吉歴史資料館



中村 稔

兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授



高橋 俊成

朝正酒造株式会社  
執行役員 製造部長



櫻井 一雅

白鶴酒造株式会社  
専務取締役 執行役員 生産本部長



牧 慎太郎

朝正酒造株式会社 政策科学研究所  
特任教授



木本 圭一

朝正酒造株式会社 政策科学研究所  
特任教授



高橋俊成

菊正宗酒造株式会社  
執行役員 総合研究所所長



櫻井一雅

白鶴酒造株式会社  
専務取締役執行役員 生産本部長

# サステイナブルな社会と日本酒の世界

(主催) 兵庫県立大学政策科学研究センター 共催) 関西学院大学政策研究センター

(後援) 白鶴酒造株式会社 菊正宗酒造株式会社 日本酒文化財団 酒造部 酒造部 一般財団法人住吉学園 住吉歴史資料館



中村 稔  
住吉歴史資料館  
館長



高橋 俊成  
菊正宗酒造株式会社  
執行役員 製造部長



櫻井  
白鶴酒造株式会社  
専務取締役 製造部長



牧 慎太郎  
兵庫県立大学政策科学研究センター  
特任教授



木村



白鶴酒造株式会社  
専務取締役執行役員  
**櫻井**



兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授  
**牧慎太郎**





兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授  
牧慎太郎



関西学院大学国際学部教授  
木本圭一



サステナブルな未来を創る酒の世界  
2023年11月17日開催



中村 稔  
サステナブルな未来を創る酒の世界  
2023年11月17日開催



高橋 俊成  
サステナブルな未来を創る酒の世界  
2023年11月17日開催



櫻井 一  
サステナブルな未来を創る酒の世界  
2023年11月17日開催



牧 慎太郎  
サステナブルな未来を創る酒の世界  
2023年11月17日開催



木本 圭一  
サステナブルな未来を創る酒の世界  
2023年11月17日開催



菊正宗酒造株式会社

櫻井一雅

白鶴酒造株式会社  
専務取締役執行役員生産本部長

牧慎太郎

兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授

木本圭一

関西学院大学国際学部教授

# サステイナブルな社会と日本酒の世界

(主催) 兵庫県立大学政策科学研究所、白鶴酒造株式会社、新正酒造株式会社、新井酒造株式会社、高橋酒造株式会社、櫻井酒造株式会社、白鶴酒造株式会社、新正酒造株式会社、新井酒造株式会社、高橋酒造株式会社、櫻井酒造株式会社  
(後援) 白鶴酒造株式会社、新正酒造株式会社、新井酒造株式会社、高橋酒造株式会社、櫻井酒造株式会社、白鶴酒造株式会社、新正酒造株式会社、新井酒造株式会社、高橋酒造株式会社、櫻井酒造株式会社



中村 稔

兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授



高橋 俊成

白鶴酒造株式会社  
専務取締役



櫻井

白鶴酒造株式会社  
専務取締役



牧 慎太郎

兵庫県立大学政策科学研究所  
特任教授



木本 圭一

新井酒造株式会社  
専務取締役

